

# kigokoro

EIDAI Corporate PR Magazine Spring 2025 / vol.23



kigokoro

Spring 2025 / vol.23

第23号 令和7年4月1日発行  
編集・発行：永大産業株式会社 事業管理部 広報課  
〒559-8558 大阪府住之江区平林南2-10-60 TEL:06-6684-3058 FAX:06-6684-3051

system kitchen  
Lafina Neo  
ラフィーナ ネオ  
Realista  
リアリスタ

リビングキッチンは家族の広場になる。

リビングやダイニングもトータルな空間としてキッチンを考える。  
美しいデザインと優れた機能が融合し、家族が心地よく過ごせる特別な場所を提供します。  
心地よさを追求し、空間の魅力を高める表情豊かな素材や色彩、造形を厳選しました。  
暮らしのシーンをもっと自由に。



木を活かし、よりよい暮らしを  
EIDAI | 永大産業株式会社 | お客様相談センター  
www.eidai.com | ☎ 0120-685-110 [受付時間] 平日9:00~17:00(休業日:土曜日・日曜日・祝日・夏期休暇・年末年始)

EIDAI ショールームでお確かめください。

EIDAI SR 検索



新製品紹介

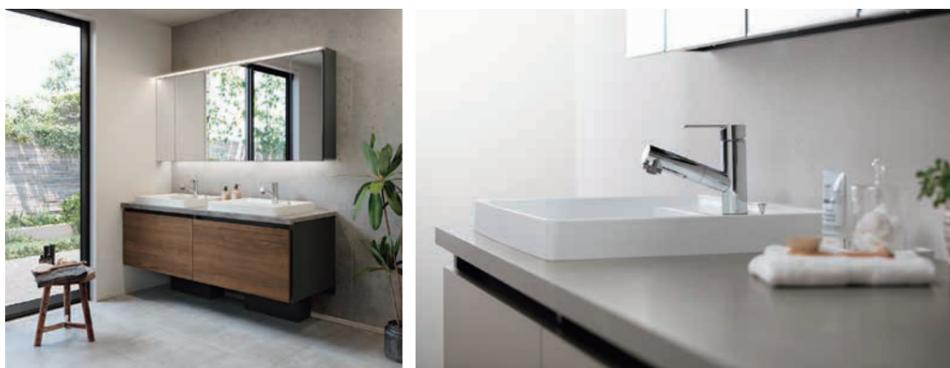
AQUAGE sai  
アクアージュ サイ

フロートスタイルで収納力もある造作風洗面  
アクアージュ sai

当社のシステム洗面シリーズ「アクアージュ」に新製品が登場。フロートスタイルの造作風洗面で、収納力もそなえた「アクアージュ sai」です。多彩なアイテムやカラーを組み合わせ、自分らしいお気に入りのサニタリー空間を実現できます。



詳細はこちら



コンパクトなサイズから、座って使えるドレッサー、2人で使えるダブルボウルプラン等、理想に合わせたご提案が可能。間口はW750/W900/W1200/W1350/W1680を標準設定としています。

散らかりがちの小物もすっきり収め、広がりのある自分らしい洗面空間へ

近年は、洗面台も自分らしくコーディネートしてインテリア性を追求する傾向にあります。そんなニーズにお応えするものとして、当社では2023年6月に造作風洗面「アクアージュフロート」を発売し、ご好評をいただけてきました。そのフロートスタイルを踏襲しつつ、コーディネートする楽しさを広げ、さらに収納力まで持たせたのが2024年7月発売の「アクアージュ sai」です。saiは、様々な組み合わせで空間を彩るという意味の「彩」を表すと同時に、Sanitary Always Ideal（水まわりがいつも理想的な空間になる）の頭文字も表しています。

設置方法は床から浮かせるフロートスタイルで、広がりのある開放的な空間を演出。カウンターは人工大理石、ステンレス、メラミンの3素材があり、選べる色柄バリエーションを充実させました。キャビネットの収納部は開きタイプと引き出しタイプがあり、すっきりとした取っ手レスデザインで扉の美しさが際立ちます。キャビネットは、チャコールグレーとホワイトの2色。扉は多彩な選択肢があり、カウンターと同柄で揃えることももちろん、当社の内装材やキッチンとのコーディネートも可能です。

また人工大理石のボウルは、カウンターの上に置くベッセルタイプで、ホワイトとライトグレーの2色。高さを抑えることでボウルを目立たせずインテリア感を高め、お手入れしやすいハーフベッセルボウルも選べただけです。水栓は高級感と実用性を兼ね備えた水栓をラインナップ。シャワータイプでは、洗浄・保湿・節水効果の高いウルトラファインバブル水栓をお選びいただくこともできます。

開発者の声

これまで当社が収納製品で培ってきたノウハウも活かしながら。

造作風の洗面は、設備というより家具のようなスタイリッシュさがポイント。特に「アクアージュ sai」は収納付きであるため、当社がこれまで収納製品で培ってきたノウハウを転用することができたと開発メンバーは語ります。



「膨大な組み合わせパターンを繰り返し検証する日々でした」と語るメンバーたち。

あらためて、今回の開発の経緯と企画のポイントをお教えください。

打田 先に発売した造作風洗面「アクアージュフロート」は好評でしたが、収納が欲しいという声も上がっていました。また、当社の収納付き洗面化粧台には「アクアージュラグゼ」がありますが、発売から約10年経ってインテリアのトレンドも変化。こうした背景から「アクアージュ sai」の開発に至りました。

宮尾 特に収納付きの場合、造り込みすぎると従来からの一体型洗面化粧台のように見えてしまい、造作風からは離れてしまっています。そのためシンプルデザインに徹し、多彩なアイテムを組み合わせることで、自分好みの造作風洗面を実現できるように意識しました。

確かにシンプルでありながらインテリア性が高く、お気に入りの組み合わせを考えるのが楽しくなりそうです。

久保 今の市場では、洗面設備も家具に近い見え方が求められていると思います。その点、当社はこれまで収納製品で培ってきたノウハウがありますので、充分な収納力を確保しながら、取っ手レスなどのスタイリッシュなデザインも実現することができました。

宮尾 単に扉の色柄バリエーションを増やしたりするだけではなく、アイテムの一つひとつにこだわっています。たとえば洗面ボウルは、既製品をそのまま使わず、特注で高さを低くしてもらいました。従来の高さ200mmだとボウルだけが目立ち、生活感が出てくるので今回は60mmに抑えています。



取っ手レスにすることで、すっきりと見せている収納扉。手掛り部分は目立たず、しかし開けやすいデザインを何度も検証。

なるほど。毎日の使いやすさを支える、機能性についてはいかがでしょうか。

宮尾 造作風でもデザイン重視で機能性があろうそかにならないよう、洗面時の水はねから清掃性までしっかりと考えて検証を重ねました。ボウルの高さを抑えたのは見た目だけでなく、ボウルの後ろまで掃除しやすくするためでもありますし、排水口は汚れの溜まりにくいフラッシュレスにしました。そんなところにも、ぜひ注目していただきたいです。

打田 さらに日常のお手入れしやすさに配慮するなら、カウンターとボウルをシームレスに仕上げることも考えられます。今後はアンダーボウルタイプの展開も予定しています。



内装システム事業部 商品部 収納商品開発課  
(写真 左から) 課長 打田 淳 宮尾 五月 久保 雅揮

※「ファインバブル」、「ウルトラファインバブル」、「FINE BUBBLE」は、一般社団法人ファインバブル産業会の登録商標です

# 木の力を活かす

## 木造建築の可能性 1

2025年4月から開催される大阪・関西万博では、サステナブルな素材である木材の活用が注目されています。特に会場のシンボル「大屋根(リング)」は、建築面積約60,000㎡、高さ12m(外側は20m)、内径約61.5mの世界最大級の木造建築となる予定です。

近年、公共施設や中高層ビルの木造建築が増加しています。従来は戸建て住宅が中心でしたが、ゼネコンやデベロッパーが木造化に積極的に取り組み、中高層の物件を手掛けるようになってきました。今号から、最近増加している「木造建築」にスポットを当て、「なぜ木造建築なのか」や環境面での考え方を紹介していきます。

### 木造建築とは

日本には、世界最古の木造建築である法隆寺をはじめ、古い時代に建てられた木造建築物が今も多く残っています。欧米に多い石やレンガ造りの建築物は、自然災害には強い反面、古くなって傷んでくると建て直しが必要です。一方、木造建築、特に神社やお寺といった「社寺建築」では、補修が必要な部分を分解して修理・修繕を繰り返しながら、50年も100年も建物を維持させることを前提に建築されており、1000年以上も残っている建物も存在します。

### 木造建築が増加する背景

火災や地震に対する耐久性の問題や法律による木造の制限から、都市部ではコンクリートや鉄骨造の建築

が主流になっていました。技術面ではCLTやLVLなどの新しい木質建材が登場し、従来の「木材は燃えやすい」「コンクリートに比べて強度が劣る」という既成概念を覆しました。特にCLTは挽き板の繊維方向を互いに積層しているため変形に強く、同じ重量当たりの強度はコンクリート以上です。また、品質のパラッキが少なく、形状も均一なので鉄骨との併用も容易です。これらの登場により、木材が中高層の建築物の構造材にも用いられるようになりました。

法律面でも、近年では様々な制限が緩和されました。2010年には「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が制定されました。また、2016年にはCLTに関する建築基準法告示が施行されたことにより、特殊な計算と厳格な審査なしで、CLTを建物に使用することが可能となりました。さらに、2021年には「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律(通称「都市(まち)の木造化推進法」)として改正されました。これにより、民間施設を含む建築物全般で木造化が推奨されることになりました。

このような技術面、法律面の後押しに加え、地球温暖化防止やカーボンニュートラルなど、建築主の環境重視の姿勢も、木造建築が増加している要因の一つです。木造建築は、建築時のCO<sub>2</sub>排出量が少なく、木が炭素を貯蔵する特性を持つため、脱炭素社会の実現に貢献し、「地球環境に優しい工法」として評価されています。今号から、このような木造建築にスポットを当て、各地の特長的な木造建築物を紹介していきます。



大阪木材会館 [住所] 大阪府大阪市住之江区平林南1-1-8  
[ホームページ] <https://www.mokuzai.or.jp/1-woodholl-element.html>



大阪木材会館

## 大阪木材会館 木材の街「平林」こそびるランドマーク

大阪木材会館は大阪木材業界のランドマークとして、木材の街「平林」に建築されました。この建物を「木材普及啓発の発信基地」として活動を行う大阪府木材連合会の専務理事 三宅英隆様にお話を伺いました。

### 大阪府木材連合会についてお教えてください

大阪府木材連合会は大阪府にある18の木材関連団体を取りまとめ、教育や情報共有、木材の技術開発など、木材の利用促進に関連した業務を行っています。木材の利用を促進するために、各方面に働きかけたり、制度的に必要であれば、関係省庁にも規制の緩和の申し入れなどを行います。

### なぜ大阪木材会館を木造にされたのですか

以前、大阪木材会館は大阪市西区にRC造の6階建てのビルがありましたが、2019年に住之江区平林に移転しました。戦後、木材の一大集積地としてにぎわったこの地で、もっと木材を使ってほしい、木の良さを知らせたいという普及啓発活動を進めています。その一環として、木材を優先するウッドファースト(街づくりの先駆けとなる、国産材を活用した木造2階建ての会館を建築しました。この建物は内装材だけでなく構造材も国産材をふんだんに使用しています。さらに、施工に当たってはゼネコンに発注するので

はなく、会員企業である地元の木材会社と連携の共同企業体(JV)ですべてを行いました。建物の規模にもよりますが、単に大手のゼネコンに委ねるのではなく、地元の企業だけで完成させた、まさに「自分たちで作った建物」です。

### 今後の木材の利用はどのようになるかと考えますか

建築に関しては、木造建築は一過性のブームではなく、今後も増えていくでしょう。増やしていかなければならないと考えています。そして、木材の利用は建築に限らず、木製品などを通じてもっと身近に感じてもらいたいと考えています。木には様々な効能があります。現代社会では多くの方がストレスを感じています。木材、特にスギやヒノキの香りを嗅ぐことで、脳も体もリラックスすることが報告されています。

大阪・関西万博で作られたリングは、会期終了後もリユースできる設計となっています。リングで使われた部材を遊歩道や公園のベンチなど、様々な施設で再利用し、都市の木質化を進めていきたいと考えています。



専務理事  
三宅 英隆様



建設中の大阪・関西万博のシンボル「大屋根(リング)」



ちょっと  
一息の

# 木と 短歌

## 春の苑その

くれなる

## 紅したでにほふ 桃の花

## 下照る道に 出で立つ少女をとめ

## おおももの やかもち 大伴家持

貴族として生まれ、身につけた教養から  
数多くの優れた歌を残した大伴家持

大伴家持は大伴旅人(おおもものたびとの長男として貴族の家系に生まれました。母親は旅人の正妻ではありませんでしたが、大伴氏の家督を継ぐべき人物とするため、幼時より旅人の正妻である大伴朗女(おおもものいらつめ)のもとで育てられ、学問や教養をしっかりと身につけていました。それでこそ家持は、後に『万葉集』の編纂に携わり、自身もその中に多くの名歌を残すことができたのです。

富山の美しい自然環境に触発された、  
「越中秀吟」のひとつ

掲出歌「春の苑」も、万葉集に収められている一首。春の庭園に、桃の花が赤く咲き誇っています。その輝きで樹下までぼうっと明るんだ道に、ふと少女が立ち現れました。この時代ですから、華やかな着物を着ることでしょう。満開の桃、やわらかな春の陽射し、若い娘のみずみずしさ、目に入るものすべてが美しい。どうか時よ、止まっておくれ。この瞬間を永遠に——そんな家持の心の声が聞こえてきそうです。この歌を詠んだ時期、家持は「越中守(えっちゅうもり)」という役職を任じられ、現在の富山県に赴任して

### 鑑賞のヒント

万葉集での「にほふ」は、現代のように香りの嗅覚を表す言葉ではなく、花が美しく色づいている様子を表す視覚の言葉です。また「下照る」は、これで一つの動詞になっており、まばゆいばかりの花の色が明るさが、木の下まで照らしているように見えることを意味します。

いました。都の緊張感を離れ、豊かな自然を感じる日々は家持の表現力を伸ばしたようで、越中守としての5年の間に、生涯で最も多くの歌を詠んでいます。  
古代から花は観賞用となり、  
実は食用として高い価値のある桃  
桃は現代でも春の訪れを感じる花のひとつで、山梨県「笛吹桃源郷」などの名所も各地にあります。また言うまでもなく、果実も食用として高い価値を持っていますが、木材としての需要はほとんどありません。その理由には、果樹として育てる目的で多くの枝を生えさせるため節が多いことや、木の寿命が15〜20年と短く、大径にならないことなどが原因です。

## EIDAI Headline News

日テレ系ドラマ美術協力

# アンサンブル



当社は、1月18日にスタートした日テレ系ドラマ「アンサンブル」のセットに美術協力しました。主人公たちが働く法律事務所の床材として、当社の非木質意匠フローリング「コンカーボ」が採用されています。「コンカーボ」は、モチーフとなる素材の表情を、余すことなく表現することにこだわったフローリングです。



詳細はこちら

### メインオフィス



「コンカーボ」ダークスレート柄  
幾重にも重なる岩肌のような素材感とダークな色合いが、空間を重厚かつシックに演出します。

### ミーティングルーム



「コンカーボ」モルタル柄  
無機質で硬質なイメージながらも、左官コテの跡を模した意匠が、独特の風合いを表現。  
空間をスタイリッシュに演出します。

「コンカーボ」は全部で9種類のモチーフとなる素材の表情を、充分に表現することにこだわった非木質意匠フローリングです。従来のシートフローリングの利便性を維持しつつ、素材の魅力を最大限に活かす455mm幅の大判サイズで、耐キASTER性能や耐凹み性能、および床暖房対応性能を有し、美観と機能性を両立させています。今回のセットで使われたメインオフィスのダークスレート柄とミーティングルームのモルタル柄は、事務所のテーマカラーである濃紺とマッチしており、セット全体を引き締める役割を果たしています。



間口の端から端まで石目が連続してつながるように仕上げています。



カップボードもキッチンと揃えた連続石目柄  
カップボードの高さをキッチンと揃えることによって、リビングからの見た目も美しく、機能性もアップしました。



カウンター：メラミン(ディタリアロック柄)



1階LDK／キッチン「ラフィーナ ネオ」(リアリスタグレー柄)  
約20帖という広いLDK空間に自然になじむリアリスタグレー柄が上質な雰囲気演出します。



天然水晶を豊富に含んだ人造石のワークトップ。  
粒の大きなクランチ感が特長のクッキークランチ柄は自然石を磨いたような風合いです。



シャープで美しい形状のスクエアシンク。  
EIDAIの溶接技術で丁寧に仕上げました。  
水切りプレートをプラスして、調理作業も効率アップ。

### 『ラフィーナ ネオ』リアリスタシリーズ(連続石目柄)

システムキッチン「ラフィーナ ネオ」リアリスタシリーズ(連続石目柄)は、オーダーキッチンのように1枚の石から作り出したような高級感のあるデザインで、住空間に優雅さを与え、贅沢感を演出します。当社で培ったインクジェット技術を駆使し、連続した石目柄をキッチンの端から端まで忠実に再現しました。シート貼りでありながら、自然素材の美しさや力強さを感じることができるキッチンです。詳しくは右の二次元コードからご覧ください。



「ラフィーナ ネオ」  
リアリスタシリーズ  
詳細はこちら

## システムキッチン『ラフィーナ ネオ』 リアリスタシリーズ

積水ハウス株式会社 近畿西支店様ではこのほど、福井市町屋で分譲住宅を発売されました。  
この住宅には、SNSなどで注目されているシステムキッチン『ラフィーナ ネオ』リアリスタシリーズ(連続石目柄)をご採用いただいています。  
今回のkigokoroでは、広いLDKに上質な空間を感じさせるキッチンを設置した住宅の採用事例をご紹介します。

今回の建売で採用した『ラフィーナ ネオ』は高級な雰囲気を漂わせながらもコストパフォーマンスがよく、非常に満足しています。広いリビング空間で主張しすぎず、それでいてスタイリッシュなキッチンなので、内装にもマッチしています。

積水ハウス株式会社 近畿西支店 福井オフィスでは、地域ならではの特性に配慮した住宅づくりを進めています。エレガントなデザインと快適な生活空間を重視した設計で、「長く住み続けたい家」をご提案しています。

積水ハウス株式会社 近畿西支店 福井オフィス 鈴木 洋様



# 日本の木になる風景

大阪府 大阪市

大阪城公園のソメイヨシノ



約3000本の桜の木が映える  
関西屈指の桜の名所

大阪の中心に位置する大阪城公園は、豊臣秀吉が1583年に天下統一の拠点として築城した大阪城を中核に据えた歴史公園である。

本丸にそびえる現在の大阪城天守閣は豊臣時代・徳川時代に続く3代目のもので、1931年に市民の寄付金によって復興され、国の登録文化財にも指定されている。城内には大阪を一望できる展望台と歴史博物館として、豊臣秀吉や戦国時代、大阪城の歴史にかかわる豊富な文化財を展示しており、歴史好きにはたまらない施設だ。また、天守閣の真正面に位置する広場には1970年に開催された大阪万博を記念してタイムカプセルが埋設された。世界の平和と繁栄を信じて、5000年後の人類に向けて20世紀の文化遺産約2000点が受け継がれている。折しも今年は55年ぶりに大阪で、再び万博が開催される。ここ大阪城公園も沢山の観光客で賑わうことだろう。

公園内には樹木も多く植えられており、二の丸市正曲輪の梅林、北外曲輪の桃園、西の丸庭園の桜など、春には花見の名所として賑わっている。特にソメイヨシノや八重桜など約3000本の桜が咲き乱れる景色は圧巻だ。近くでは旧淀川沿いの通路を美しく彩る造幣局の桜の通り抜けが4月上旬〜中旬頃にかけて行われているので、あわせて訪れては如何だろうか。

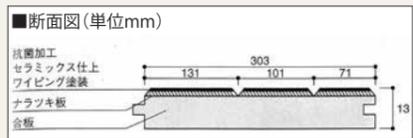
## EIDAI HISTORY 第23回 建材(木質フローリング)の歴史についてご紹介します。

9

### 「タフテックベース複合基材」を開発し、耐傷性(耐へこみ傷)を大きく向上

1996年(平成8年)は、世界的に重要な出来事が多く見られた年となりました。7月にはアトランタオリンピックが開催され、多くの国が参加しました。日本では、村山富市首相が辞任し、橋本龍太郎氏が首相に就任しました。また、将棋棋士の羽生善治が史上初の七冠王となり、大きな話題となりました。

この頃にはフローリングを使用した住宅が一般的になり、ハウスメーカーからは傷やへこみに強いフローリングの需要が高まりました。当時のフローリングはまだ「傷やへこみに弱い」という欠点がありました。そのため、当社のカタログには、キャスト付きのイソやテーパーを使用する場合は、その場所にカーペットなどを敷くことが推奨されていました。当時のフローリングは、合板などの基材の上にツキ板を貼り、塗装を施したものが一般的で、キャストなどによる押し傷や引きずり傷に弱かったのです。当社では、塗料に特殊な粉末を混ぜて塗装する「セラミック塗装」という方法で耐摩耗性を向上させていましたが、へこみに対する効果は限定的でした。そこで、耐傷性や耐へこみ性能を向上させるために、フローリングの合板基材とツキ板の間に、表面硬度の高いMDFの層を加える方法が考えられました。



■断面図(単位mm)  
当時のフローリングの断面図  
('98-'99床・壁・階段・建築部材・EDホームカタログより)

しかし、合板基材とMDFを組み合わせた仕様の製品は簡単ではありませんでした。最初の課題は「反り」でした。MDFを表面に使用しても、含水率の変化でMDFが反り、貼り合わせた合板まで反り上がってしまう問題が多発したのです。当社のフロア生産の基幹工場である山口・平生事業所では様々な方法を試行錯誤し、反らないフロアを日夜研究していました。そこで、MDFを表面だけでなく裏面にも使用し、さらに防湿紙を貼り合わせることで、含水率の変化を防ぎ、反りを防ぐことに成功しました。しかし、この方法は非常にコストがかかりました。研究を重ねるうちに、耐へこみ性能をクリアするためにはMDFが2.7mm厚である必要はなく、もっと薄いものでも問題ないことがわかりました。

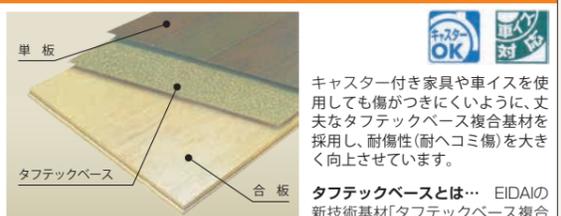


タフテックベースが使用されたフローリング  
「床暖房用ニューハイタFR溝」  
(2002床・壁・階段・建築部材・EDホームカタログより)

当時既製品では2.7mm厚のMDFが最も薄いものでしたが、さらに薄いものとするために、山口・平生事業所では研究が続きました。

そこで考案されたのが、2.7mm厚のMDFを半分に割る「半割り」という方法です。この方法では、MDFの含水率も半分に弱まり、MDFの基材まで反らせる力が弱まり、MDFのコストも半分に減ります。しかし、2.7mmのMDFを半分に割ると平表面がデコボコになるため、合板やツキ板と貼り合わせるためには表面を平滑にする必要があります。この「反り」の次は「薄さ」と平滑化との戦いが始まったのです。事業所では、半割りのために独自の特殊な機構の設備を導入し、薄いMDFの平滑化のために、昼夜問わずサンダーの設定を検討しました。こうして、2001年(平成13年)に新技術素材「タフテックベース」が完成しました。この「タフテックベース複合基材」を使用することで、従来の合板のみでは実現できなかった「へこみに強く耐

### タフテックベース複合基材を採用し、耐傷性がアップ



永大リフォームフロア、クイックステップ、敷きだけフロアはHDF基材を使用しています。タフテックベースと同等の性能です。  
(2002床・壁・階段・建築部材・EDホームカタログより)

傷性があり、なおかつ床暖房にも対応できる床材」が誕生しました。

2000年(平成12年)ごろから、建材業界では大きな変化が起こっていました。フロア市場は大きく変わり、以前は主流だったオークなどの環孔材から、カバなどの散孔材が人気を集めるようになり、当社はヨーロッパに目を向け、フローリングとして製品化することで「散孔材ブーム」の先駆けとなりました。(次号に続く)

- 1946 (S21) >
- 1950 (S25) >
- 1955 (S30) >
- 1960 (S35) >
- 1965 (S40) >
- 1970 (S45) >
- 1975 (S50) >
- 1980 (S55) >
- 1985 (S60) >
- 1990 (H2) >
- 1995 (H7) >
- 2000 (H12) >
- 2005 (H17) >
- 2010 (H22) >
- 2015 (H27) >
- 2020 (R2) >
- 2021 (R3) >
- 2022 (R4) >
- 2023 (R5) >
- 2024 (R6) >
- 2025 (R7)

#### 編集後記

駅のポスターや車内広告で様々な観光列車が紹介されています。それらは車内に豪華な調度品を設え、食のサービス、駅や車内でおもてなしなどが用意されています。飛行機で移動して観光地を巡る旅もいいですが、観光列車でのゆったりとぜひ旅もまた憧れます。これからの時期、機会があればこのような列車に乗って、車窓から春のうららかな風景を眺め、非日常的な時間を過ごされてはいかがでしょうか。

永大産業株式会社 事業管理部 広報課 ©2025Eidai Co., Ltd.

お断り：原則、文中での敬称は省略させていただきます。



【後列左から】郷田(所長)、林(副所長)、中村、三浦、下村  
【前列左から】福場、石田、宮川、宮脇



本社社員食堂では、社員の健康を気遣う「ヘルシーメニュー」(白身魚の彩り野菜レモンソース)など、バリエーションも豊富。

※4月1日付の人事異動により、副所長の林は中部営業部 金沢営業所長として異動となりました。大阪営業所在任中は大変お世話になり、ありがとうございました。